

ドクターTのひとりごと

その33 「若手職員とのミーティング」

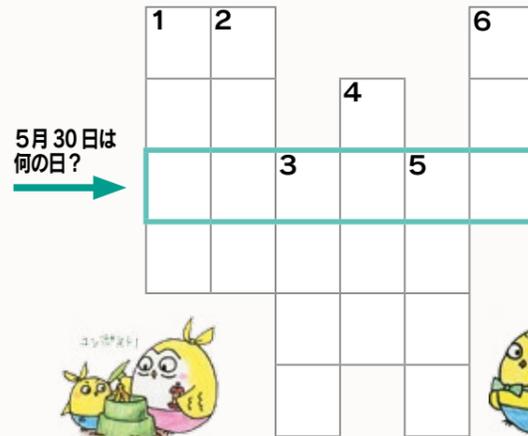


私は平成23年2月に市長に就任して、2ヶ月程経過した時に、若手職員から「市長は雲の上の人」と言われた。このことを聞いて市役所内のコミュニケーションに課題があると感じた。そこで、様々な課題に対して心を一つにして取り組むことができるように、私と若手職員(主査299名、係長187名の合計486名)が互いの思いや考え方を理解し、組織としての一体感や士気を高めることを目的として市長ミーティングを実施した。1班を10～12名で編成し、1回につき1時間程度で、フランクな対話形式となるように配慮した。ミーティングでは事前に6題位のテーマを設定し、当日にその中から1つだけを選んで話し合った。テーマとして、①ボランティアとは、②人は失敗体験で学ぶ方が良いのか、成功体験の方が良いのか?、等々いずれも明確な解答は無いテーマであり、若手職員の様々な意見を聞いた後に、私自身の考え方を述べる中で、私の信条や理念を伝えることができた。私はミーティングで、私と若手職員とは同じ目線で話し合うべきと考えており、役職をかさにして威張ることは最低であると話した。役職は仕事の守備範囲を定めるもので、広い範囲を任された私は若手職員をはじめ多くの職員の支えが必要である。私はこの考え方を基本として職務に邁進したいと思っている。

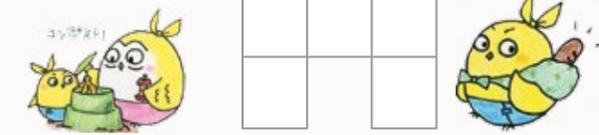
ごみクローの ごみ環境ワードパズル



ヒントを見て、1から6のタテの欄にあてはまる言葉を入れてね。緑枠の欄が答えになります。



5月30日は何の日?



【ヒント】

- 1 ○○○○の水切りしっかり、におい予防!
- 2 夏は玄関先に○○○○をして涼しい風を取り込もう
- 3 個体数が著しく減少しているもの ○○○○危惧種
- 4 買い物にはマイバッグやマイ○○○○をしよう
- 5 お風呂の○○○○は洗濯に活用
- 6 野菜の皮やヘタは○○○にして再利用

(答えは22ページ)

《生活環境課》

「引き揚げ」の記憶を次世代へ

引揚記念館に展示・保管している海外からの引き揚げやシベリア抑留などに関する約1万2千点の資料の中から、今回は「端野信二の学生服」を紹介します。

端野信二さんは、岸壁の母のモデルとなった端野いせさんの一人息子で、大正14年に函館で生まれました。父親と妹が亡くなった後、母と2人だけの生活となり経済的には恵まれませんでした。成績優秀だったことや着物の仕立てや衣類の洗濯などをして生計を立てていた母いせさんの応援もあって、旧制中学から立教大学へ進学。学生服はそのころに着ていたものと思われ。学生服には何か所か破れたところを縫った跡みられ、大切に着ていたことがわかります。また、アルミ製のボタンがすべて残っており、戦時中の金属不足による金属の供出ではボタンを提供しなかったとみられ、学生服に対する深い思い入れがあったのではないかと推測されます。

太平洋戦争終盤に戦況が悪化していく中、学生も兵士とならざるを得なくなり、大学に在学中だった信二さんも昭和20年ごろに満州に駐留する関東軍に志願

しました。その際に「1人残される母の身になってください」と引き止める母いせさんに次のように語ったといいます。「兵隊なら満州のほうが安全だ。(中略)心配せずに行かせてください」。兵役から逃れることのできない運命の中にありながらも、心から母を気遣う気持ちが伝わってきます。

信二さんは昭和20年8月15日ごろに牡丹江省(中国)で戦死したとされています。息子の帰りを待ちわびた母いせさんは、この学生服に再び信二さんが袖を通す日を夢見ながら、無事を願っていたことでしょう。



▲端野信二の学生服

▶詳しくは、引揚記念館(☎68・0836)へ。

図書館だより

～ 今月のおすすめ本 ～



建築がすごい世界の美術館

パイインターナショナル

もとは王家や貴族の宮殿だった建物、駅舎や発電所を改装したもの、巨大な生き物や植物、波のような形のものなど、ページを開くごとに個性的な美術館が目飛び込んできます。建物だけでも見に行きたくなる美術館、博物館を集めた写真集です。(東)



京の色百科

河出書房新社

日本古来の色彩美を、京都の風物詩や自然、美術工芸品や染色、装束などを通してのしめる本「曙色」「躑躅色」などの赤系48色をはじめ、全211色の色名解説やカラーデータも掲載されています。(西)

▶詳しくは、東図書館(☎62・0190) 西図書館(☎75・5406)へ。

防災Q & A

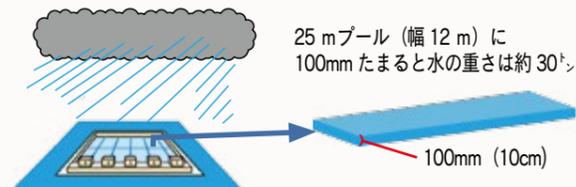
～ 降水量編 ～



Q 降水量を表す単位は何でしょう?

- ① mm ② % ③ hPa

A 降水量とは雨がその場にとどまって蒸発しないとしたとき、どれほどの高さになるかを表したものです。たとえば100mmの雨が降った場合、雨がその場にとどまると100mm(10cm)の高さになります。仮に25mプール(幅12m)に雨が10cmたまると、なんと約30tもの重さになるのです。正解①。



Q 舞鶴市の観測開始日(昭和22年4月1日)以降の最大日降水量はいくらでしょう?

- ① 110.5mm ② 277.0mm ③ 445.5mm

A 昭和28年9月25日、台風13号の影響により1日で445.5mmの雨が降りました。このときは東西市街地が水没するなど舞鶴市の全域にわたり被災しました。正解③。②は平成16年台風23号の際に観測されたものです。

《危機管理・防災課》

広げよう人権の輪

～見過ごしてはならない「子どもの貧困」～

厚生労働省の調査によると、「子どもの貧困率」(平均的な所得の半分を下回る世帯で暮らす18歳未満の子どもの割合)は、平成24年時点で16.3%。実に子どもの6人に1人が貧困状態にあり、特にひとり親家庭の貧困率は54.6%と極めて高くなっています。このような経済的な貧困が原因で、親が子どもにかまう余裕をなくし、愛情の貧困、心の貧困、社会的なつながりの貧困を生み出しています。義務教育さえ受けられない子どもたち、無戸籍のためその存在すら知られていない子どもたちがいます。

今年2月、川崎市で中学1年の少年が殺害された事件がありました。母親のコメントに「…ただ、息子が学校に行くよりも前に私が出勤しなければならず、また、遅い時間に帰宅するので、息子が日中何をしているのか十分に把握することができていませんでした。家の中ではいたって元気であったため、私も学校に行かない理由を十分に時間をとって話し合うことができませんでした…」とありました。少年の母親は介護職として勤務し、女手一つで5人の子どもを育てていました。コメントからは、厳しい経済状況から仕事に追われ、子どもとの時間を持つ余裕のないひとり親家庭の苦悩がうかがわれます。

昨年、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行されました。この法律には「子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備するとともに、教育の機会均等を図るため、子どもの貧困対策を総合的に推進すること」を目的とすると書かれています。こうした国の動きの中、私たちは大切な子どもの人権が奪われている状況について関心を持ち、地域で子どもを守り育てていくためには何ができるかということを考え、実行することが大切なのではないでしょうか。

《人権啓発推進室》

